

シンポジウム

「精神科アドボケイト」を考える

～全ての入院者に対する入院者訪問支援事業の実現に向けて～

2024年

10月25日(金) 10:00-12:00

(開場 9:30)

場 所 ホテルグランヴィア岡山 4F フェニックス
岡山市北区駅元町1-5 TEL 086-234-7000

&  中弁連YouTubeチャンネル
(<https://youtube.com/live/y5SmXTyx3tE>)



対象者 どなたでもご参加いただけます

基調講演

「精神科アドボケイト」について

講師 東 奈央氏

(大阪弁護士会 弁護士、認定NPO法人大阪精神医療人権センター 常務理事)

パネルディスカッション

パネリスト

山本深雪氏

齊藤由美氏

野口正行氏

東 奈央氏

(認定NPO法人大阪精神医療人権センター副代表、
大阪精神障害者連絡会 (ぼちぼちクラブ) 代表)

(一般社団法人おかやま精神医療アドボケイトセンター
代表理事、川崎医療福祉大学 臨床心理学科 講師)

(岡山県精神保健福祉センター 所長)

(大阪弁護士会 弁護士、
認定NPO法人大阪精神医療人権センター 常務理事)

コーディネーター 則武 透氏

(岡山弁護士会 弁護士)

「アドボケイト」はラテン語の「voco」に由来し、「to call」、すなわち、クライアントのために主張することを意味します。本シンポジウムでは、精神科アドボケイトの意義・役割を議論し、全国の全ての入院者に入院者訪問支援事業が実施されるためにはどうすればいいか、一緒に考えたいと思います。

